

# 全国特定地域づくり探訪

●えらぶの様々な産業と担い手を繋ぐ

## えらぶ島づくり事業協同組合(鹿児島県和泊町、知名町)

住所 〒891-9112 鹿児島県大島郡和泊町和泊10番地 サンサンテレビ2階

設立 令和3年4月

認定 令和3年5月

組合地区 大島郡和泊町・知名町

出資金 340万円(別途、両町より設立時の財産形成支援措置300万円有り)

組合員数 9事業者  
(和泊町7、知名町2)

派遣職員数 8名(平均年齢26歳)

派遣職員金体系 労使協定方式

事業利用手数料 1,100円/時(税込)

主な業種 耕種農業、食料品製造業、診療所、ホテル・旅館、老人福祉・介護事業、総合スーパー

### 組合設立に向けた初動

和泊町地域おこし協力隊を退任した金城真幸氏が、島の抱える人口減少や地域産業の担い手不足の解決策として、「特定地域づくり事業協同組合制度」の活用を検討し、両町と協議した。

組合の設立や運営指導を専門的に行う「鹿児島県中小企業団体中央会(以下、中央会)」に協力を要請し、事業者向けの制度説明会や組織化に向けた検討会等を実施した。計画立案等についても中央会の支援を受け、円滑な手続きを図ることができた。

### 組合員の募集方法

両町や中央会の支援を受けて複数回制度説明会を開催したほか、ニーズ調査や事業者への個別訪問等で組合員を募った。

### 派遣職員の募集方法

ハローワークや移住者サイト等、様々なツールを活用した。「オンライン移住交流会」の参加者や「ポラナイト」等で島内に就業経験のある若者へ呼び掛けた。

待遇情報等に加えて、実際の生活や余暇の過ごし方など、島の魅力についても積極的に発信した。

### 両町との連携・協力体制

財政支援のほか、町有施設の事務所使用、職員への住居紹介など、円滑な事業運営に向けたバックアップ体制を構築している。

### 組合員の声

移住者の活用が事業の活性化に繋がることを期待して組合員になりました。派遣職員の人柄やこれまでの経験が、従業員に良い刺激を与えています。派遣職員には、チームの一員として力を発揮頂いています。

### 派遣職員の声

マルチワークという働き方に大変魅力を感じています。様々な仕事を経験し、自分に合った仕事を見つけたいです。また、仕事だけでなく、友人を増やして島での暮らしも満喫したいです。

### 事務局長(兼派遣元責任者)の想い

特定地域づくり事業協同組合制度の活用で、人材不足の解消と地域定住人口の増加が大きく期待できます。また、移住者は、安定した雇用環境で、様々な仕事が経験できるなど、地域に溶け込みながら地域産業の活性化に貢献できます。えらぶ島づくり事業協同組合は、移住希望者と島とをつなぎ、地域の好循環を生み出す受け皿になりたいと考えています。

#### 派遣職員の就業イメージ

組合員業種(職種)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
耕種農業												
食料品製造業												
医療事務												
ホテル業												
高齢者介護												
スーパー												

URL <https://erabu.or.jp/home>

当組合の事例発表動画は総務省特定地域づくり事業協同組合制度紹介ページでご覧になることができます。

※この内容は令和4年4月1日現在の情報を基に記載しています。

